

機能分析を活用したムダのない 「棚卸業務・在庫管理」の進め方

日程

第1回目：2018年5月 8日(火) ※各14:00~16:15(全2回コース)
第2回目： 5月22日(火) 各回16:15からは個別相談会を行います。

ところ

金山プラザホテル ゼミナールプラザ ※金山駅から徒歩8分
(〒460-0024 名古屋市中区正木3-7-15)

講師

小林 達哉 氏 株式会社技術経営フロンティア代表取締役



大手製造業・物流業に勤務し、現場管理者・改善リーダー・マネージャーを務め現場指揮、進捗管理、改善活動、社員育成、OJTの実務を10年以上担当。その間、進捗管理・生産性向上・コスト管理や技能伝承のノウハウを蓄積する。退職後、培った経験を活かし、中小企業の生産管理、物流管理、VE管理を中心として、管理者が行う作業者の指導、改善・効率化の実績は多数。コンサルタントとして中小企業を中心に現場に入りボトムアップ型の改善活動を支援している。VESの資格を取得している。

ご参加
いただきたい方

- 棚卸業務・在庫管理の改善を行いたい方
- 棚卸業務・在庫管理にかかる時間を短縮したい方
- 本場に必要なた棚卸業務・在庫管理の進め方を知りたい方
- 目的を明確にした棚卸業務・在庫管理管理を行いたい方
- 中部VE研究会会員企業の方

これまでよりもムダなく効果的に「棚卸業務・在庫管理」を進めることができ業務改善に役立ちます！

研究テーマ：「自社の棚卸業務と在庫管理の現状を把握し、改善ポイントの抽出や課題を設定し、業務の効率化を実現する着眼点やその手だてをまとめる」

本研修では、棚卸業務・在庫管理の実務課題についてVE手法を活用し問題点や課題を抽出、整理してムダのない棚卸業務と在庫管理の具体的な進め方を学び自社の活動に役立てます。

※全2回終了後、研究のテーマをより追及するため、個別企業ごとに研究会として継続することも可能です。

◆棚卸業務の効率化と在庫コストの削減が、利益の出る企業体質へ繋がります！

- ☑ 棚卸業務・在庫管理にとってもムダが多いためより成果の上がるように改善したい。
- ☑ 目的と手段を整理する「機能分析」を棚卸業務や在庫管理にも導入したい。
- ☑ 在庫は悪だといわれるが、適正在庫の考え方と求め方を知りたい。
- ☑ 将来的に強靱な企業となるように在庫管理を行いたい。
- ☑ VEの考え方を棚卸業務・在庫管理に取り入れることで、成果を今まで以上に上げたいと考えている。



本研修では、以下のことを学びます。

- ① 棚卸業務の効率化は事前の準備で決まることを再確認する
- ② 実践的な適正在庫の求め方と管理の仕方を知り、在庫管理に役立てる手だてを学ぶ
- ③ 棚卸や在庫の管理技法を学び、会社に戻って棚卸業務・在庫管理に役立てる

【研究テーマ】 自社の棚卸業務と在庫管理の現状を把握し、改善ポイントの抽出や課題を設定し、業務の効率化を実現する着眼点やその手だてをまとめる

【1回目】

1.在庫管理

(1)在庫とその特徴
(2)在庫の論点
①在庫管理 ②在庫差異 ③実地棚卸
(3)在庫コスト
(4)適正在庫の管理
(5)需要に合わせた発注方式
(6)在庫削減の進め方

2.在庫管理の実務課題【ワーク】

(1)VEの考え方を活用する
(2)情報収集:調査及び構造分解
(3)機能分析:目的と手段の整理
(4)アイデア発想:アイデアの発想と具体化
(5)改善提案:評価と改善案作成
(6)発表とディスカッション



【2回目】

3.在庫差異

(1)在庫差異とは
①発生原因 ②差異の具体的な対策
③実際の事例
(2)業務フローの区分と展開【ワーク】
①区分 ②細分化 ③要因検討
④目的思考 ⑤手段 ⑥改善案の選定

4.実地棚卸

(1)実地棚卸とは
①実地棚卸のステップ
②実地棚卸の進め方とそのポイント
③実際の事例

5.改善活動の実践

(1)成功する改善活動の進め方
(2)今後の課題

中部VE研究会について

中部VE研究会では、VE(Value-Engineering)の考え方を自社内やグループ企業内に展開することにより、自社企業価値の創造・向上を実現し、中部地区産業界の発展・普及の推進活動を積極的に行っています。この活動趣旨に賛同いただきご入会いただいた企業(製造業、建設業など)・団体・個人の皆様には専門部会・見学会等、数多くの学ぶ機会をご活用いただけます。*本研修は中部VE研究会の「専門部会」として開催いたします。

【研究会に関するお問合せ】担当:大土井(おおどい) TEL:052-931-9826 メール:ohdoi@chusanren.or.jp

中部VE研究会主催の大会・セミナーのご案内

- 3つのテーマで学ぶ開発費削減活動の進め方 2018年 6月 5日(火)~6月26日(火) 全3回
- VE的な考え方を活用した成果が出る「製造現場の改善テーマ抽出方法」 2018年 6月 12日(火)~6月26日(火) 全2回
- 第50回中部VE大会 2018年 秋 開催予定

ご参加要項

参加費 (1名様)	中部VE研究会会員 無料 [中産連会員] 30,000円(+消費税) [中産連会員外] 35,000円(+消費税)	消費税は開催日の税率にて課税させていただきます。
申込方法	下記申込書に必要事項をご記入の上、切り取らずにFAXにてお送り下さい。(www.chusanren.or.jpからもお申込み可能です) 受領後、確認のご連絡をいたします。受講票・請求書は、開催日2~3週間前に申込責任者宛てに発送いたします。 ※前日、当日のキャンセルはご容赦下さい。ご参加者の都合が悪くなった場合には、代理出席をお願いいたします。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申込みはお断りしております。ご了承下さい。	
申込先	一般社団法人中部産業連盟 中部VE研究会 大土井・江口 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL:052-931-9826 FAX:0120-342-340	
振込先	お振込みは、第一回目の開催日前日までに下記銀行口座へお願いいたします。 三菱東京UFJ銀行 名古屋営業部 当座No.420222 <口座名:一般社団法人中部産業連盟>	

機能分析を活用したムダのない「棚卸業務・在庫管理」の進め方(5/8~5/22)参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

所属・役職名	氏名(フリガナ)	年齢	年 月 日
会社名		〒	
所在地		TEL ()	-
		FAX ()	-
E-mail アドレス			
所属・役職名			
申込責任者			
氏名			

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人

○印をお付けください **中部VE研究会** **中産連会員** **会員外**

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。詳細は当連盟HP(<http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html>)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には右記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない

参加費振込日: 月 日 予定